



サイエンスフィールド

SF科学教室

12月の科学教室報告

参加者14名

今回は「音と振動のなぞを探る」と題し、トーキングバルーンとサイレントシャウトという2つの実験器具を用いて音の出る仕組みを考えていきました。いつものように問題を出し、予想をたて、理由を考えて実験で確かめる方法で進めていきました。また、バネを使ったエコーマイクやゴム風船を使った風船電話なども製作し、音で遊びながら科学を楽しみました。



今回のポイント

- ・トーキングバルーンのひもをこすると話し声が聞こえる。
- ・トーキングバルーンのひ風船をとると音は小さくなるが聞こえる。
- ・風船の変わりに紙の箱や板をつけても音は大きくなる。
- ・音はふるえ(振動)によって出る。
- ・音を大きくするにはふるえを伝える物がある。
- ・サイレントシャウトに棒をつけて口にくわえると音が聞こえる。
- ・棒をのばしたり針金に変えたり、枝分かれしても音は聞こえる。
- ・ふるえを伝える物があれば、音もまた伝わる。

[2月の予定]

日時 平成17年 2月5日(土)10:00~12:00
内容 分子模型づくり

●永谷圭吾くん この前の「科学の祭典」でやっていた。音と振動のレッスンは
ふさわしい道具を選んでいた。まだ作っていないものだったので
よかった。トーキングバルーンのひもをいろいろな所にセロテープ
でつけると音が鳴った。サイレントシャウトはみんなには聞こえ
ないけど、使っている人には聞こえた。なんだか不思議な感じが
した。石浦先生、体調はどうですか？ 早く元気になってね。

●安藤 瑞くん トーキングバルーンにいろいろな
物をくっつけて大きな音を出したり
した。ほとんどの実験はやったこと
がなかった。

●出射悠貴くん あっく楽しかった。

●板野由奈さん トーキングバルーンは知らな
かったです。「あなたが好きよ！」
って鳴ってびっくりしました。

●田口鈴乃さん あんなので「がんはって」とか
鳴るのがあつい(^^)

●難波けいあけくん 振動であっくビョーンという
音がしたのが面白かったです。

●薬師寺大地くん オルゴールなどを机やかべにつ
けると音が大きくなることが分かった。

●西原朋哉くん 風船が割れた。

●西原克哉くん いろんな声が聞こえて面白かった。

●森永大輝くん バネ電話が楽しかった。

●平井躍視くん とても分りやすい楽しかった。

●多田尚史くん いろんなものが音を伝えることが
分かった。

●福井隆弘くん よく問題で不正解になった。(; ;)
とても難しい問題でも説明が簡単で
よく分かった。

●岩藤竜飛くん 音は何にでも振動を伝えることが
分かった。オルゴールを机につけた
ら音が大きくなってあっくかった。

